

## 農林センターの最新研究成果を紹介

1月26日に当センターの平成29年度試験研究成績報告会を開催し、生産者、農業法人、関係者など115名の参加がありました。

当日は、新型防虫ネットの導入や京都府特産野菜等の生産性向上技術などの最新の研究成果について、5課題を口頭発表するとともに、12課題をポスター発表で紹介しました。会場では「ICT※によるトウガラシハウスの温度管理」「新型防虫ネットによるネギ病害虫の抑制効果」などの発表に対して参加者の関心が高く、活発な意見交換が行われました。

また、アンケートでは、「実践的で有益」「今後役立つ」「分かりやすかった」などの感想が寄せられました。当センターでは、引き続き、生産現場で役立つ技術を開発し、研究成果の発信に取り組んでいきます。

※ ICT(情報通信技術)：通信回線やインターネットなどを通じて、温度等の情報を伝えたり、確認したりする技術



口頭発表会場での意見交換



ポスターによる成果紹介